

助成受給団体名	ふりがな こうえきしゃだんほうじん いわてけんぼうはんきょうかいれんごうかい 公益社団法人 岩手県防犯協会連合会
実施期間	平成25年8月1日 ～ 同 26 年 3 月 31 日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。) ・ 当法人の平成25年度予算においては、寄附金及び助成金として220万円の予算を計上して事業の推進を図ることとしていたところであるが、事務所の賃借料として50万円の助成を受け、事業運営資金に繰り入れて、公益目的事業である安全安心まちづくり事業の推進を図った。 安全安心まちづくり事業は、 ・ 地域安全大会の開催 ・ 少年柔道・剣道大会の開催 ・ わたしの主張岩手県大会の開催 ・ 全国地域安全運動ポスター・標語募集活動 ・ 広報紙「防犯いわて」の発行事業 ・ 各種の広報啓発活動(県下の新入学児童に対する「イカのおすし下敷き」の配布、振り込め詐欺被害防止、鍵かけ運動などのポスター・チラシの作成及びティッシュペーパー等の配布など) ・ 防犯功労者の表彰 などの地域安全活動を実施し、当初予算571万円に対し、決算額 631万4千円、60万2千円余の支出の増となった。 特に、地域安全活動費の中でも、岩手県における無施錠被害率が全国ワースト1という汚名を返上するため、岩手県警察本部と協力して「おにっこで鍵かけ」をキャッチフレーズに、鍵かけを呼びかける各種の広報啓発活動を行い、予算額 461万2千円に対し、決算額 537万1千円で、助成金額を上回る76万円余を活用し、充実した広報啓発活動の推進を図った。	
今後の課題 当法人は、昨年、公益社団法人に移行し、さらなる充実した公益事業の推進、また、これまで以上に堅実な事業運営と財政基盤の確保が求められている。 平成25年度は、被災後における賛助会員の減少などによる会費の減収など、減収要素は改善されず、法人活動の財源となる会費の増収が見込めない状況にあり、依然として厳しい財政状況となっている。 このようなことから、事業の見直し、経費の削減等を実施し、予算の有効活用に努めているところである。 特に、賃借料については、平成25年度から値下げ交渉により若干の経費の削減が図られるなど、今後とも堅実な事業運営と財政基盤の確保等に努めることとしている。	